

地域支え合いの仕組みネットワーク通信

～発信！となりのまちの支え合い～

受信!! 支え合いの進化系！～ふじみ野支え愛センター～ 多世代交流でセルフケアの通いの場

平成22年度から地域支え合いのしくみを実施しているNPO法人ふじみ野明るい社会づくりの会は、平成30年度に地元の**文京学院大学**の学生と連携して新たな支え合いの試みとして、**地域の高齢者が子どもや若い世代と交流しながら一日過ごせる通いの場【ルミエール・ビバン】**を開始しました。

駒林区画整理記念館で開催されるルミエール・ビバンでは、高齢者や大学生、小学生等と一緒に調理し、食事をした後は、ダーツや折り紙、マージャン等で自由に遊びます。本法人の代表は、以前地元のデイサービス管理者から「利用者の**自立を妨げないよう、利用者本人が自分でできることを自分で行い、楽しめる場**があったらいい」と相談を受けていました。この度、フィールドワーク先を探していた大学生と出会ったことが契機となり、月1回の開催から始めることとなりました。

「デイサービスに行かなくても、自分に出来ることが必ずある。外に出るのが不安な方でも何かが生まれると信じて一歩踏み出してみませんか」と参加を募っています。



目次

受信!!
多世代交流でセルフケア
～ふじみ野市～ 1

取材!!
川越市発!
かほくお手伝いサービス 1

こんな事例があります
～ボランティア～ 2

連載!!
知っ得情報 vol. 4 2

取材!! 川越市発！かほくお手伝いサービス～霞ヶ関北自治会～

川越市霞ヶ関北自治会が実施する地域支え合いの仕組み「かほくお手伝いサービス」は霞ヶ関駅から徒歩15分に位置する「かっぱカフェ」に事務所があります。カフェは、ここに来れば誰かと喋れる、地域の情報を知れる、**居場所と情報の場**です。

注目① 本自治会は霞ヶ関北1丁目～6丁目までで構成されています。2丁目毎にサポートリーダーを設置して、事務局は利用会員から依頼を受けるとリーダーに連絡します。そしてリーダーが町内のサポーターを選定してマッチングします。

注目② カフェにある「古本市」は男性が集まるための工夫であり、運営費の収入源にもなっています。居場所とイベントだけでは、中々立ち寄る男性が増えませんでした。古本市を開始してから徐々に立ち寄ってくれる男性が増えました。



かほくお手伝いサービス 基本情報 (平成30年3月現在)

- ◆開始年度
.....平成24年度
- ◆利用登録者数
.....267人
- ◆ボランティア数
.....47人
- ◆利用時間数(月平均)
.....252時間
- ◆利用が多いサービス
.....庭の手入れ
- ◆利用料・謝礼
(900円/500円)



★ こんな事例がありました ★

～ 地域支え合いの仕組みのボランティアが活かに ～

事例 1



日頃、地域支え合いの仕組み事務局と連絡を取り合っているケアマネジャーが介護保険を利用している女性のお宅を訪問したところ、息子が就職・就学していないことを相談された。ケアマネジャーからその話を聞いた事務局が息子さんをボランティアに誘ったところ、参加してくれた。ボランティアをして人から感謝されたことで自信が芽生えた。また、複数のボランティアで共同作業を経験し、「人と一緒に働くのは楽しい！」と実感できた。これらの経験が糧となり、介護関係の専門職を目指して専門学校に通い、見事就職することになった。

事例 2



市町村社会福祉協議会が、家庭以外に対人関係のない子どもを持つ親から相談を受けていた。社会福祉協議会からこの話を聞いた地域支え合いの仕組み事務局は、親子でボランティアに登録してはどうかと提案した。登録した次の日に大雪が降り、事務局には雪かきの依頼がいくつも寄せられた。そこで、登録したばかりの親子にボランティアを依頼したところ、大活躍！
普段はない依頼に事務局はボランティアの調整に苦慮していたので大変助かった。

事例 3

人と話すことが苦手で、就職する自信が持てずにいた青年が、ボランティアに登録。地元の高齢者の困り事をお手伝いする中で、会話をし、感謝もされたことで徐々に顔つきが明るくなり、話し方もハキハキしてくるといった変化があった。ボランティアを通じて自信が付き、就職することができた。

この仕組みは、高齢者を支えるためだけのものではなく、支える人が自分の力を無理のない範囲で発揮することで得られるものがあると分かる事例ですね。

連載!!

知^{とく}得情報 vol.5

～ 埼玉人生100年時代の楽しみ方研究所 ～

県では、シニアの方に、地域デビューによって豊かな人生100年時代を過ごしていただくため、ウェブ上のバーチャル研究所「埼玉人生100年時代の楽しみ方研究所」を立ち上げました。

今後、広報や老年学、社会参加に関する専門家と共に、人生100年時代の楽しみ方を検討し、ヒントとなるような情報を提供していきます。

研究コンテンツや最新情報はホームページを御覧ください。

<http://kyojo.saitamaken-npo.net/100lab/>

人生100年時代の楽しみ方研究所

人生100年時代の楽しみ方研究所

Menu

人生100年時代って?

埼玉人生100年時代の楽しみ方研究所とは

研究コンテンツ

埼玉人生100年 検索

NEWS

NPO法人ふじみ野明るい社会づくりの会が平成30年度あしたのまち・くらしづくり活動賞の振興奨励賞を受賞しました！

発行元

埼玉県県民生活部共助社会づくり課担い手支援(アクティブシニア)担当

Tel : 048-830-2819

Mail: a2835-10@pref.saitama.lg.jp



埼玉県マスコット
コバトン

埼玉県マスコット
さいたまっち